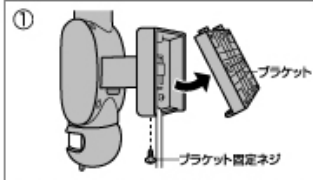
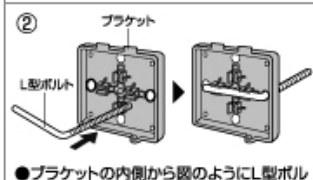


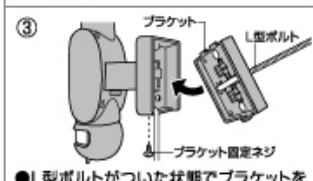
上向きの柱、壁、パイプの場合



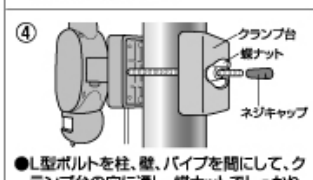
●ブラケット固定ネジをゆるめブラケットを外します。



●ブラケットの内側から図のようにL型ボルトを通します。(左右どちらの穴でも構いません。)

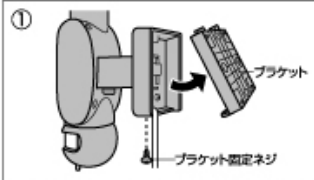


●L型ボルトがついた状態でブラケットをライト本体に取付け、ブラケット固定ネジをしっかりと締めます。

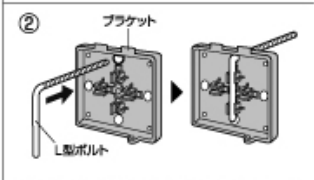


●L型ボルトを柱、壁、パイプに挿し、クランプ台の穴に通し、蝶ナットでしっかりと締めます。付属のネジキャップを取付けてください。

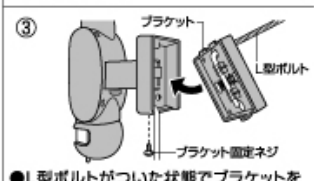
横向きの柱、壁、丸パイプの場合



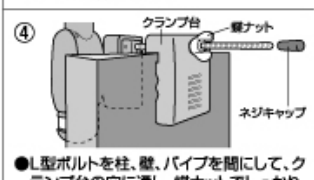
●ブラケット固定ネジをゆるめブラケットを外します。



●ブラケットの内側から図のようにL型ボルトを通します。



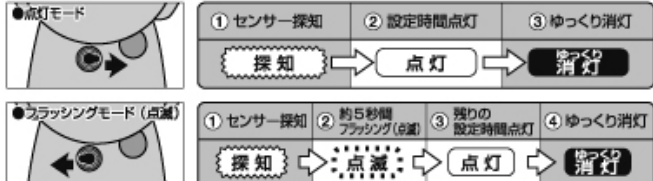
●L型ボルトがついた状態でブラケットをライト本体に取付け、ブラケット固定ネジをしっかりと締めます。



●L型ボルトを柱、壁、パイプに挿し、クランプ台の穴に通し、蝶ナットでしっかりと締めます。付属のネジキャップを取付けてください。

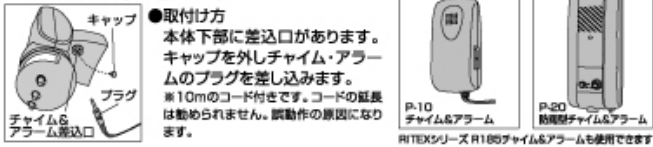
10. フラッシングモード(点滅)への切替え

出陣時は点灯モードになっていますが、「フラッシングモード切替えスイッチ」でフラッシングモード(点滅)に切替えられます。



11. チャイム・アラーム(別売)

- (別売)チャイム・アラームを接続すると、本機のセンサーが探知して、自動的にチャイムまたはアラームが鳴ります。
- 用途に応じてチャイムかアラームの2種類の報知音に切り替えられます。
(チャイム…爽やかなチャイムが来訪者の接近を知らせます。
アラーム…アラームが約30秒間鳴り、侵入者を防ぐのに役立ちます。
- チャイム・アラームは別回路を設けており、ライトの点灯に関係なく鳴ります。



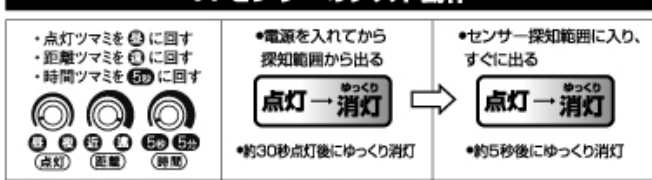
12. 替球のお買いもつめについて

- 替球は本機をお買い上げの販売店へご注文ください。尚、入手困難な場合は直接(株)プロトへご注文いただければお送り致します。
- R-111 替球(ハロゲン電球100W)は¥1,400(税別)です。但し、代金は前金でお願い致します。郵便切手でも結構です。

13. 仕様

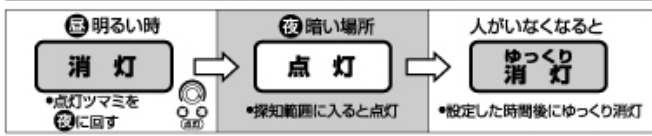
電圧	AC100V	電源コードの長さ	5m
消費電力	200W(待機時1.5W)	本体サイズ	幅277mm×奥197mm×高さ229mm(クランプ除く)
電球	ハロゲン電球100W 2個(100-110V G6.35)	クランプ取付けサイズ	(厚み)最小約15mm~最大約110mm (パイプ径)最小約30mm~最大約95mm
センサー探知方式	焦電型赤外線センサー	本体重量	約1350g(クランプ除く)
センサー探知範囲	水平約180・約12m*	チャイム・アラーム	チャイム・アラーム出力端子 P-10 P-11 P-12 P-13 P-14 P-15 P-16 P-17 P-18 P-19 P-20 P-21 P-22 P-23 P-24 P-25 P-26 P-27 P-28 P-29 P-30
点灯保持時間	約5秒~約5分	設置場所	屋内、屋外用(防雨タイプ)

7. センサーのテスト動作



▲注意 点灯、消灯しない時は14.故障かなと思った時 事項を参照してください。

8. センサーの通常動作



9. センサーをお好みのモードに調節します

- (時間) タイマー点灯保持時間 約5秒~約5分**
点灯時間の調節は、調節つまみを図1のように5秒から少しづつ回し、その都度、点灯時間を確認し、調節してください。
※センサーの探知範囲に入り点灯を確認後すぐに探知範囲外へ出てください。
※探知範囲に人がいつまでもいると点灯時間が延長され消灯しません。
- (点灯) 明かりセンサー 昼も夜も点灯・夜暗い時だけ点灯**
点灯させる周りの明るさを調節は図2のようにつまみを5から6に、点灯を調節することができます。
※夜でも他の照明の光が当たる時は、つまみを6にすると点灯しない場合があります。点灯するまで少しづつ5側に回して調節してください。
- (距離) 人感センサー**
感度の調節は、図3のように調節つまみを近へ回すと弱くなります。(人以外にも動きのある熱源に探知しますので、小さな犬、猫やクーラーの熱、太陽光の変化等に誤作動を少なくしたい時に調節します。また探知距離も短くなります。)
- センサー探知距離、角度の調節**
 - 探知したい場所へセンサーを向けてください。
 - 探知距離を短くしたい時はセンサーを下向きにします。
 - 探知角度を狭くしたい時は黒のビニールテープ等で図4のようにセンサーレンズ側面に貼ります。

14. 故障かなと思った時

現象	考えられる原因	処置
点灯しない 探知範囲に人がいるのに点灯しない	電源が入っていない 探知範囲の設定が適切でない 本体に向かって真っすぐ接近している 探知部(センサーレンズ)が汚れている 蒸気や雨などの水滴が付いている 寒冷地などで凍がマフラーで覆われている、手袋をしている 雨の日に傘や手が覆われている 電球が切れている	電源プラグが抜けていないか確認する(家庭用コンセントに差す) 探知範囲を調節する(センサーを探知させたい方向に向ける) 探知部(センサーレンズ)をやわらかい布で傷が付かないようにふき取る 寒冷地などで凍がマフラーで覆われている、手袋をしているため左記の場合探知しにくい場合がある 電球を交換する
点灯しない 周囲が暗いのに探知範囲に入らなくても点灯しない	探知範囲に他の照明器具の光が入っている	点灯つまみを5側に点灯するまで戻す *9.②(点灯)明かりセンサー参照
消灯しない	時間つまみが5分に調節されている 探知範囲内に人がいる 時間が延長され消灯しない 回路が異常(エラー)している	時間つまみを5分に側に合わせて *9.①(時間)タイマー点灯保持時間参照 探知範囲外に移動する 電源プラグを抜き2分後再び差す(リセットして回路を正常に戻す) *9.②(点灯)明かりセンサー参照
屋なのに点灯する 周囲が明るいのに	点灯つまみが6側に調節されている	点灯つまみを5側に合わせる *9.②(点灯)明かりセンサー参照
探知範囲に人がいないのに点灯する	探知範囲内に誤動作源がある(例)・他の照明器具、エアコンの吹出口 ・犬や猫などが動いている ・風などがよく吹れる(屋根、旗、植物等) ・車の熱やヘッドライト ・強いノイズ(無線ノイズ等) *4.取付け場所へ注意参照 探知範囲の外側近くに道路があり、自動車や人の動きを感知している ライトがセンサー部をさざびっている	誤動作源を取り除く(探知範囲を調節する) (左記に該当する物があれば取り除くか本体を移動する) 探知範囲を規制する *9.④(センサー探知距離、角度の調節)参照 ライトをセンサーから離す
探知範囲に人がいるのに消灯する	電源を投入した直後(停電直後) 時間つまみが5分に調節されている 探知範囲内で人が静止している	待機(タイマー)経過後、消灯することを確認する *9.①(時間)タイマー点灯保持時間参照 時間つまみを5分に側に合わせて *9.①(時間)タイマー点灯保持時間参照 本センサーは静止している人には性能上探知できません
チャイム・アラーム 人がいないのに反応する (チャイム・アラームは別売)	探知範囲内誤動作源がある ・風などに大音量を受けやすい ・風などでよく吹れる物(屋根、旗、植物等) ・車の熱やヘッドライト ・強いノイズ(無線ノイズ等) ・犬や猫などが動いている	誤動作源を取り除く(探知範囲を調節する) (左記に該当する物があれば取り除くか本体を移動する) 探知範囲を規制する (センサーの向きを変える、センサーに黒テープを貼る) *9.④(センサー探知距離、角度の調節)参照